

“子どもの母校は 我が母校”

法政大学後援会は、1947年に保護者自らが立ち上げたボランティア組織です。物心両面で戦後の大学と学生を支援し、教育環境の整備を進めてきました。大学の父兄会設立は日本で初めてのこと。

長野県支部は、法政大学に在学する学生の長野県在住保護者により組織され、「法政大学の教育方針に則り、大学と学生家庭との連絡を緊密にして教育事業を援助し、併せて会員相互の親睦を図ること」を目的として活動しています。



第33回支部総会/ 父母懇談会を開催

法政大学後援会長野県支部は、7月28日（日）長野市のホテルメトロポリタン長野で、第33回支部総会と父母懇談会を開催しました。役員、会員計49名が参加。大学から現代福祉学部久保田学部長、キャリアセンター蛸島部長、後援会本部副会長・昌山友美子さん、総務・佐々木英世さんにご臨席いただきました。

23年度役員の皆さん ありがとうございました

本総会において、役員が交代となりました。浜支部長はじめ副支部長・小林さん、会計・小保方さん、会計監査・大日方さん、4年生の役員の皆さん、コロナ後の運営のご労苦に心から感謝申し上げます。引き続き、顧問としてご指導、宜しく願いいたします。

2024年度 新三役 (2024年7月～2025年7月)

支部長 中原かおる (社会3年 佐久市)
副支部長 早川 英治 (CD3年 長野市)
会計 稲垣 順子 (社会3年 松本市)
会計監査 斉藤 隆 (社会3年 佐久市)
会計監査 湯口 敦子 (法2年 松川村)

総会で中原新支部長は、「法政の発展と学生の支援。後援会の皆様の健康と笑顔を！」と熱い決意表明。

「長野県支部便り」は支部の動きや情報を随時発信していきます。支部運営へのご協力をお願いいたします。
(文責 早川) ejijhy@gmail.com

講演 法政大学の“今”そして未来へ 現代福祉学部 久保田幹子学部長

- アフターコロナのキャンパスライフ
ほぼ以前の大学生活が戻る
- グローバル化の取り組み
留学/海外研修制度も再開
- 大学憲章「自由を生き抜く実践知」
社会課題解決の拠点
SIC (ソーシャル・イノベーション・センター)

講演 キャリアセンター

蛸島慎一郎部長

- 就職状況と就活のポイント
- 保護者は支援者のスタンスでのサポートを
「就活の困り事はキャリアセンターへ！」

※当日の資料は法政大学後援会WEBサイトの会員特別ページに掲載。お手元に届く広報誌「HOSEI」(8・9月号)24ページ(左上)にHP掲載アドレス、ID、PWが記載とのこと。